

意見書・決議書を提出

- ①JR 海田市駅プラットホームへのエレベーターの設置
- ②電車とプラットホームとの段差の解消
- ③快速電車の全便停車の早期実現

～ 意見書・決議書議決の要旨 ～

現在の JR 海田市駅には、プラットホームへのエレベーターが設置されておらず、階段による昇降しかできないことから、高齢者等の利用が非常に困難な状況です。さらに、プラットホームと電車との段差が著しく、非常に不便かつ危険な形状となっています。

また、海田市駅への快速電車の停車については、平成19年3月18日から朝タラッシュ時に2本ずつ1日4本山陽本線快速電車が停車している状況です。

以上のことから、海田市駅のバリアフリー化および快速電車全便停車の早期実現が図られるよう、海田町議会として意見書と決議書を提出することを6月議会において議決しました。



エレベーターがないために手すりを持ちゆっくりと階段を昇っている様子

～ 提出の経過 ～

	内 容	提出（送付）先	場 所
6月7日	JR 海田市駅のバリアフリー化及び当駅への快速電車停車に関する意見書を議決	—	—
	JR 海田市駅のバリアフリー化及び当駅への快速電車停車に関する要望決議を議決	—	—
8月9日	決議書の提出	JR 西日本広島支社長	JR 西日本広島支社
	意見書の提出	中国運輸局長	中国運輸局
	意見書の提出	広島県知事	広島県庁
8月23日	意見書の写しの送付（手渡し）	広島県選出（出身） 国会議員（15名）	議員会館 各部屋
	意見書の提出（国土交通省鉄道局担当者に手渡し）	国土交通大臣	—
8月27日	JR 西日本が海田町役場に来庁（バリアフリー化について、平成19年度中の着手を目指す意向を示す。）	—	—



意見書の提出（県庁にて）

～ 成 果 ～

JR 海田市駅のバリアフリー化は、JR 西日本が平成19年度中の着手を目指す意向を示しました。

海田市駅を利用する方々の利便性の向上が図られることとなります。

なお、快速電車の全便停車については、引き続き強く要望していきます。